

保護者 放課後等デイサービス(重症心身障害児)評価 さらら

2019年2月

子エツク項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	二意見
1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	58.3%	41.7%	0.0%	・活動スペースがもう少し広いほうが良い ・よくわからない
2 職員の配置数や専門性は適切であるか	83.3%	16.7%	0.0%	・医療的ケアの多い中、いつも適切に対応してもらっている
3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	58.3%	41.7%	0.0%	・スロープが少し狭い ・2Fへのバリアフリー化が必要
4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	91.7%	8.3%	0.0%	
5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	100.0%	0.0%	0.0%	
6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	16.7%	75.0%	8.3%	・実施に当たっては難しい問題が多くある。表面上の活動の場を作っても何の意味もない。重点児に対する療育の理解や寄り添う気持ちが必要である。地域の学校等と特別支援学校の交流の場を広く持つことが先決かと思ふ
7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100.0%	0.0%	0.0%	
8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	91.7%	8.3%	0.0%	・こどもの成長がみられる度に伝えてもらったりして、情報交換ができている
9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	66.7%	33.3%	0.0%	
10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	25.0%	66.7%	8.3%	・保護者同士の連携があまりない ・保護者会はない ・保護者会について、保護者が求めているかということも含めて検討してほしい、複数の事業所を利用しているため、各事業所が実施した場合が困難になる
11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	75.0%	25.0%	0.0%	・苦情を申し出たことがないので、答えられない
12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	83.3%	16.7%	0.0%	
13 定期的に全額やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	83.3%	16.7%	0.0%	・業務に関する自己評価の結果を保護者に伝える必要性については疑問である
14 個人情報に十分注意しているか	100.0%	0.0%	0.0%	
15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	66.7%	33.3%	0.0%	・感染症対策はわかりやすい ・防犯についてはわからない ・対応に関しては十分に配慮されている、マニュアルについては理解のための十分な周知がされていない
16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	66.7%	33.3%	0.0%	
17 子どもは通所を楽しみにしているか	83.3%	16.7%	0.0%	行きも帰宅後もいつも笑顔で楽しそう
18 事業所の支援に満足しているか	91.7%	8.3%	0.0%	・様子をいつも詳しく伝えてくれているので、安心して利用できる。また要望にも寄り添ってもらう助かっている ・いつも丁寧な対応で助かっている

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されること想定されている。